

永久歯は生え換わるだけ？ コラムを寄せていただきました。

世間では乳歯が抜けたところに永久歯が生えてくると思われています。

確かに乳歯の後に生えてくる永久歯もありますが乳歯の奥の何もなかった歯ぐきから永久歯が生えてくることはあまり認識されていません。



乳歯は全部で 20 本です。

永久歯は親知らずを除いても 28 本あります。

入れ替わるだけだと永久歯も 20 本になってしまいます。



6歳ごろに乳歯(第2乳臼歯)の奥から第1大臼歯が生え始めるのですが誰もそのころに歯の数が変わったからといって特別歯磨きの仕方を変えることはあまりありません。

そのためこの歯は生えたばかりのピカピカの新品であるにもかかわらず虫歯になってしまうケースがあります。特によく見えない上の歯に多いです。この乳歯中心の磨き方は 12 歳臼歯の生える頃もずっと続きます。

最近では鏡を見て磨く人も増えてきましたが 1 本 1 本確かめながら磨くのはとても良いことだと思います。

時々乳歯が抜けずに長い間残ったままのことがあります。すぐ近くのところから永久歯が顔をのぞかせていたら交換障害ですからすぐに歯医者さんで抜いてもらうべきです。

乳歯が長い間残っていて同じ位置の反対側の歯が既に生え換わっている時はその場所の永久歯が生まれつき欠損していることが考えられます。



そのときはその乳歯が永久歯代用となります。

虫歯になっていなくて綺麗なままでも永久歯に比べると乳歯は小さく歯根も短いです。持ちが若干悪いので大切に使わないといけません。

歯髄まで達する乳歯の虫歯をほうっておくと下にある永久歯にダメージを与えます。

また虫歯で早い時期から抜けたままにしておくと奥の歯が前に寄ってきて生える場所が無くなったりします。

いずれにしても乳歯だからと言って安易に考えないようにしましょう。